

リマスカラ、サウスレバ郵船會社ニ限テハ既ニ此強制擔保ヲ達レタモノデアルカラ、ソレダケノモノハヤシテ宜シゾソレカ
ラ今一ツハ段々實際ニ付テノ質問ヲ受ケマシタガ今度ハ愈、
會員組織ニスルトシテ強制擔保ヲ止メタ時ニ、全體ニ此モ
ノヲ附帶事業ノ方ニ資本ヲ向ケサセル、斯ウ云フ風ニナッテ
來ルト、道理上デハ、ハカリトシテ來ルケレドモ、實際サウ云
フモノニ變化スルノハ矢張何年カ自然自然ニ強制擔保ヲ
止メテハ相互擔保ニ變ズル、又止メテハ變ズルト云フコトデ
ヤツテ、何年カノ後ニハ總テノ強制擔保ヲ止メテ附帶事業ニ
シテ、相互ノ方ニ變化ズルノデアリマス、ソレデ何年ノ後ニ強制
擔保ヲスバリ廢シテ會員組織ニ致シマス、此事ニ付テ或年
限ノ下ニ於テ必ズ斯ウシマスト約束ガアルナラバ、其約束ニ
依テ自然ニ何年ノ後ニ變ジサセル爲ニソレハ附帶事業ヲ許
ス、斯ウ云フコトニヤツテ來レバ、精神ニ於テハ結局株式ノ強
制擔保ヲ止メタ時ニ附帶事業ガ生レルコトト同ジコトニナ
リマスカラ、ソレダケニ實際仕事トシテ猶豫ヲ與ヘテ、サウシ
テヤル、斯ウ云フコトニシタラ、宜シクナイカト云フノテ、實際
ノ仕事ハソレヲ止メタ其途端ニ之ヲヤル、或ハ何年ノ後ニ
行クト云フテ約束ガサレルナラバ、何年カ後マデニ自然ソレ
ニ變化スルコトニナル斯ウ云フ風ニシタイ積リデアリマス、斯
ウ云フコトガ實際ニ其モノガ強制擔保ヲ止メタ、其又全體
ノ會社ニ於テ何年ノ後ニ必ズ強制擔保ヲ總テ止メルト云
フコトノ約束ノ下ニ豫メソレヲ許スヤウニスル、斯ウ云フ積
リデアリマス

デアリマスカラ、其モノヲ許シマスト是ハドウシテモ強制擔保ニアラズシテ會員同士ノ仲間同士ニ於テ相互擔保ノ制ニ依テ來ルコトニナツテ居ルモウ短期ノ方ノ取引ヲ聞ク以上ハ其短期ノ方デ強制擔保ト云フコトハ許サヌ、總テは八會員組織ノ相互擔保ト云フコトニ變ジテ來ルノデスゾレデ斯ウ云フコトニ變更サレルノデアリマスカラ、ドウシテモ何時カラ變ルカソレハ數十、數百ノ定期ニ掛ケテ居ル品物デアルカラ云フコトヲ届出テ參リマスト云フトモウ一方ノ方ニモ届出デハシタル品物ニ對シテハ少シモ定期ハ無イノデアリマス、サウスレバ郵船ハ是ニ高、或ハ紡績ハ是ニ高ト云フコトハソレニ對スル取引ノ種類ニ付テ金ガ幾ラ幾ラト云フ種類モ其數ニ依テ出テ來ル、ソレダケノコトハ許ス、斯ウ云フコトニ區別シタラ實際仕事ニ於テ混雜セズシテ明カニ監督ガ出來ルト云フ積リデアリマス、ソレデ兩方ニ行キマスト云フト非常ニ區別ガムヅカシイノデアリマスカラシテ唯、種類ニ依テモウ今ノ短期ノモノニナル以上ハ定期ノ方ハスルコトハ出來ス、斯ウ云フコトニナルト、ソレダケニ限リテモウ短期ノ方へ移テ參リマスカラ、ソレハ明カニ區別ガ付クト云フ積リデアリマス

來改正サレタ曉ニハ性質ハ違タモノデハゴザイマスルケドモ、或爾點ニ於テハ中ニ似テ居ル點モアルノデアリマスガ、是ニ對シテハ現在取引所が擔保ヲ致シテ居ラヌノデアリマス云フコトニナルノデ、是ハ穏カデナイ、是ハ將來ハ段々ト會員組織ト云フコトヲ理想ニスル以上ハアラユル場合ニ其方法ヲ採ダラ宜カラウ、又ソレガ當然法律ノ精神デアラウト考ヘテ居ル次第アリマス

○山上満之進君 現在ノ延ベト今度ノ短期取引ト御比ベニナリマシテノ御話デアリマシタガ、ソレハ道理ト事實ト錯綜サレタ御話ナンデ、現在延ベト何處迄モ現物デ、唯差金取引ヲシテ居ル事實ハ異例アリマス、斯ウ云フ風ニ見ナケレバナラスト思フ、ソレヲ現在ノ延ベニ強制擔保ガナイカラ今度ノ短期ニハ強制擔保ヲスペカラザルモノト云フ理由ハ私ニハ解ラヌ、差金取引ヲスル、所謂競賣買ニ依テ差金取引ヲスルト云フコトヲ公ニ認メル、其點ニ強制擔保ガ要ラヌカトニ云フコトノ理由ガ存在スルデアラウト思フノデアリマス、是ハ私意見ガ違ヤウデアリマスケレドモ此以上ハ御尋致シマセヌガ、現在ノ狀態ヲ基礎ニシテ云ヒマスト、定期ノ方ニモイロ／＼ナ許可ヲ受ケタ銘柄ノ株ガ掛カッテ居ルシ、直キノ方ニハ勿論各種ノ銘柄ノモノガ掛カッテ居ル、先刻大臣ノ仰セニナル所ニ依ルト、今度ハ短期ノ方ニ掛カルモノハ定期ノ方ニ掛ケサセスヤウニスルト云フコトデアリマシタガ、果シテサウスルト今定期ニ掛カッテ居ル品物ハ殆ド全部許サナイト云フコトニナルノデハアリマセヌカ、又サウナルコトヲ政府ハ御希望ニナルヤウニ伺ウノデアリスマガ、モウ少し申シマスト、短期ノ今直キデイロ／＼ノ種類ノモノヲ取扱カッテ居ル、其種類ノ中ニ定期デモ取扱カッテ居ルソレガ現状デアラウト云フト、所ガ大臣ノ仰セニ依ルト定期ノ方ニハ強制擔保ヲ許スコトハアリモ、或ル銘柄、日本郵船ヲ御舉ゲニナリマシタガ、郵船ハ短期ノ方ニ持カッテ來ルト云フコトニナルト、サウスルト短期ノ方ハ強制擔保ヲシナイノデアリマシテ、之ニ對スル附帶事業トシテ取引ヲ許シタルコトモアリ得ルト云フコトデアリマス、サウダストレバ短期ニ掛カッテ居ルモノハ定期ニ掛ケラレスト云フコトニナラナケレバナラヌ、果シテ然ラバ定期ニ掛カッテ居ルモノハ主ナル株デアリマシタコトハ其一例ヲ御話ニナッタコトと思フ、今御質問ノ通リノ場合ハ其通りデアラウト思フノデアリマスガ、先づ例ヲモウ少シ精シク申上ダマスレバ、例ヘバ御承知ノ通リ農商〇政府委員鶴見左吉雄君)先刻大臣ヨリ御答辯ニナ務大臣ノ認可ヲ經テ定期ニ掛カッテ居ル品物ノ中デモ或ル種

四

谷森伊藤今井中村

農商務大臣 男爵山本 達雄君
農商務次官 田中 隆三君
農商務省商務局長 鶴見 左吉雄君
農商務書記官 川久保 修吉君

國務大臣
農商務大臣
男爵山本
達雄君
政府委員

大正十一年三月十四日印刷

大正十一年三月十五日發行